

## 曾我地区からの要望について

## 1 曾我公民館での説明会開催までの経緯

日 時	依頼者	内 容	備 考
1 2 月		広報とともに小中一貫教育だより 滝野地域特別版第 4 号を滝野地域へ 回覧	資料 1 P.8
1 月 4 日	曾我地区未就学 園児保護者 (開校時 1 年生)	上記の回覧を見て、曾我公民館にも スクールバス乗降場所を設けてほし いと要望をいただく。	距離、通学路 への不安 集約理由等
1 月 5 日	曾我地区区長	未就学園児保護者、子ども会保護者の 声を聞いてほしい、再度、これまでの 経緯を説明してほしいとの要望をい ただく。	
1 月 1 8 日	区長、保護者他曾我 地区住民 1 5 名出席  小中一貫教育推進室 4 名出席	・曾我公民館で説明会を開催 ・事務局から滝野地域小中一貫校通 学方法のこれまでの経緯を説明。 (滝ノ上公園決定までの経緯) ・曾我地区から、乗降場所を曾我公民 館に設けてほしい理由を聞く。	資料 1.2 参考資料  下記の要望

## 2 スクールバス乗降場所を曾我公民館に要望する理由

子どもたちの安心・安全を守ることができる。

- (1) 通学に際し、安全上問題のある国道 175 号線沿い、吉馬川沿いを通らなくてすむ。
- (2) 乗り遅れるリスクを回避できるだけでなく、乗車の人数把握も短時間に、正確に  
することができる。
- (3) 下校時 1 人だけで、約 2 km を歩いて帰らないといけない子どもが出てきてしまう。

令和 10 年度

学年	人数
6 年	1 名
5 年	
4 年	
3 年	3 名
2 年	
1 年	1 名

令和 11 年度

学年	人数
6 年	
5 年	
4 年	3 名
3 年	
2 年	1 名
1 年	1 名 (1 名)

- (4) 曾我公民館には屋根のある建物があるため、真夏日の直射日光、突然の雷雨、風雨から  
避難することができる。
- (5) 見守り隊の方の負担軽減→持続可能な形へ